

## アジョビ皮下注 225mg シリンジ

## 【この薬は？】

|     |   |
|-----|---|
| 販売名 | アジョビ皮下注 225mg シリンジ<br>AJOVY Syringes for S.C. Injection 225mg |
| 一般名 | フレマネズマブ（遺伝子組換え）<br>Fremanezumab (Genetical Recombination)     |
| 含有量 | フレマネズマブ（遺伝子組換え）225mg  |

## 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

## 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ヒト化抗CGRPモノクローナル抗体製剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、片頭痛の発現に重要な働きをしていると考えられているカルシトニン遺伝子関連ペプチド（CGRP）に選択的に結合し、CGRP受容体への結合を阻害することで、片頭痛発作の発症を抑制します。
- ・次の病気の人に、医療機関において使用されます。

**片頭痛発作の発症抑制**

- ・片頭痛発作時の治療だけでは日常生活に支障をきたしている人に使用されます。

## 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にアジョビ皮下注に含まれる成分で重篤な過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

## 【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

### ●使用量および回数

使用量、使用回数、使用方法等はあなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

通常、成人の使用量および回数は、フレマネズマブ（遺伝子組換え）として4週間に1回225mgを皮下に注射する、または12週間に1回675mgを皮下に注射します。

### ●どのように投与されるか？

- ・原則として、上腕部、腹部または大腿部の皮下に注射します。
- ・複数本注射する場合には、注射する箇所を変えて注射します。
- ・4週間に1回の注射から12週間に1回の注射、または12週に1回の注射から4週間に1回の注射に変更する場合、変更後の初回注射は、変更前の次回注射予定日に行われます。
- ・4週間に1回の注射の場合はこの薬を3ヵ月、並びに12週間に1回の注射の場合はこの薬を6ヵ月使用しても効果が得られない場合は、医師の判断により使用が中止されることがあります。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬は頭痛発作の予防のために、規則正しく注射する薬で、発症した頭痛発作をただちに改善する薬ではありません。頭痛発作が起こった場合には、頭痛発作の治療薬を必要に応じて頓用するなどの対処法について 十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

| 重大な副作用                       | 主な自覚症状   |
|------------------------------|--|
| 重篤な過敏症反応<br>じゅうとくなかびんしょうはんのう | 全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、息苦しい、唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる、喉がつまる感じ、声が出にくい |

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。

これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

| 部位  | 自覚症状                  |
|-----|-----------------------|
| 全身  | ふらつき                  |
| 顔面  | 唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる |
| 口や喉 | 喉のかゆみ、喉がつまる感じ、声が出にくい  |
| 胸部  | 動悸、息苦しい               |
| 皮膚  | 全身のかゆみ、じんま疹           |

## 【この薬の形は？】

|     |  |
|-----|--|
| 販売名 | アジョビ皮下注 225mg シリンジ   |
| 性状  | 無色～微黄色の澄明又は乳白光を呈する液  |
| 形状  |  |

## 【この薬に含まれているのは？】

|      |   |
|------|---|
| 有効成分 | フレマネズマブ（遺伝子組換え）                                   |
| 添加剤  | エデト酸ナトリウム水和物、L-ヒスチジン、L-ヒスチジン塩酸塩水和物、ポリソルベート80、精製白糖 |

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社 大塚製薬株式会社 (<http://www.otsuka.co.jp>)

医薬情報センター

電話番号：0120-922-833

受付時間：月～金 9：00～17：00

（土、日、祝日、休業日を除く）